

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS

No. 334
2025年4月

院長就任のご挨拶

皆様方には日ごろから多大なるご支援を頂き心から感謝申し上げます。令和7年4月1日より院長を拝命した日高道弘です。平成12年に当院に赴任して以来、血液診療を中心とし、一般内科診療や救急外来診療にも携わりました。その中で、職員が地域のニーズにこたえ診療に向き合うことが病院全体の活性を生み出し、より良い医療を実現する好循環へつながる様子を目の当たりにしてまいりました。歴代院長が掲げてこられた「最新の知識・医療技術と礼節をもって良質で安全な医療を目指す」という病院理念の重要性を深く実感しており、この理念を引き継いでまいります。

この4月から副院長も交代しました。新たに就任しました腎臓内科の富田正郎副院長は、国立病院機構として重要な使命である研究活動および教育活動を支えています。副院

国立病院機構熊本医療センター

ひだか みちひろ
院長 日高道弘

長に就任後は当院診療の柱の一つであるがん診療体制支援を菊川浩明統括診療部長とともに担当します。宮成信友副院長は当院診療のもう一つの柱である救急医療体制支援を引き続き担当いたします。

当院がこれからも熊本の医療に貢献し続けられるように、また地域から求められる病院であり続けられるように努力してまいります。今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。

特集

定年・退任・転任のご挨拶

- VOICE
- 研修のご案内
- 外来担当医名簿

基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 政策医療の推進	4. 教育・研修・臨床研究の推進
2. 救急医療とがん診療の推進	5. 健全経営
3. 開放型病院による医療連携の推進	

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

定年・退任・転任のご挨拶

院長退任のご挨拶

新年度を迎え、退任のご挨拶を申し上げます。

平成4年に赴任以来、登録医の先生方には、長年にわたり救急医療を通じて大変お世話になりました。そして最後に院長を8年間務めることができましたのも先生方のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

後任の日高道弘院長は、とにかく心の優しい人物です。当院独特の柔軟路線を継承して行くと思いま

前院長 高橋 毅



す。どうか引き続きご厚情を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

私は新年度より国立病院機構本部の役員として、組織全体の仕事に携わりますが、熊本医療センター敷地内には居りますので、お声掛けいただけすると嬉しく思います。長い間お世話になりましたがどうございました。

定年のご挨拶

3月末をもって勤務延長期間到来となりました。

振り返れば、昭和57年に国鉄に入社し運転士となりましたが昭和62年JRに代わるタイミングで、熊本南病院に採用されて以来、40年の長きにわたり14回の異動を繰り返しながら「異動先で様々な人生の勉強」をして参りました。

そして、最後の勤務地が熊本医療センターとなり、様々な経験をいたしました。

また、国立機構で初めて事務部長の勤務延長を経験し3年間という短い間ではございましたが、関係

事務部長 牧野 功



各所の皆様、職員の皆様方に多大なご協力をいただきながら勤務できましたことに心より感謝を申し上げます。

コロナもいったん落ち着いて、熊本医療センターが引き続き地域医療の発展のために貢献できることと、そして皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、ごあいさつの言葉とさせていただきます。本当に世話になりました。

定年のご挨拶

3月31日付をもちまして定年退職となりました薬剤部長の湊本康則です。

当院に参りましたのは、令和3年4月1日付で、4年間勤務させていただきました。また、主任時代にも勤務させていただきました。国立病院時代に入職させていただき、36年間に亘り、職務につかせていただきました。

たくさんの経験や勉強をさせていただき、今後に

薬剤部長 湊本 康則



活かしていきたいと思っております。

最後の施設が熊本医療センターであったことに、心から感謝申し上げます。

熊本医療センターの益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念し、わたくしのご挨拶とさせていただきます。大変お世話になりました。

定年のご挨拶

3月31日付けで定年退職となりました。令和3年4月から4年間、大変お世話になりました。赴任早々のコロナ対策から始まり、他様々な業務改革を試みまして、多少なりとも良い方向で終えたかと思っております。これも偏に皆様のご理解とご協力あってのことと心より御礼申し上げます。この4年間は私

臨床検査技師長 井田 博之



の検査技師人生で最も充実した日々でした。最後を熊本医療センターで終えることを幸せに思っております。

本当に世話になりました。皆様のご健勝とご多幸、そして熊本医療センターの益々のご発展を祈念しております。有難う御座いました。

退任のご挨拶

眼科部長の榮木（えいき）と申します。2018年からの7年間当院で眼科診療に従事してまいりました。様々な事情を抱えた患者様と出会う中で、共に悩みながら治療に取り組み、問題を解決することもありました。その経験が糧となり自分も成長すること

眼科部長 榮木 大輔



とができたかと思います。今後は一開業医として地域の方に寄り添った眼科診療をしていきたいと思います。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

退任のご挨拶

この度、3月31日付で熊本医療センターを退職することとなりました。熊本医療センターには、まず初期研修2年、その後出戻りを数回重ねてtotal約10年間お世話になりました。各科の先生方、看護師、他の職種の方々に支えられながら経験を重ね、たくさんのこと学ばせていただきました。本当にありがとうございました。特に、自分をここまで育てていただいた菊川統括診療部長には感謝の念に堪

泌尿器科副部長 矢野 大輔



えません。4月からは病院承継のため、菊陽で地域医療に携わっていくこととなります。いまだ泌尿器科・内科改め、「きくよう泌尿器科・内科」として、今後は泌尿器科のみならず多分野にわたって地域医療に貢献して参ります。今後ともご支援・ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

転任のご挨拶

令和6年4月に赴任し、1年間お世話になりました。地域の医療機関のみなさまと直接連携する機会はありませんでしたが、救急（紹介）患者様を受け入れができるよう病床管理に勤しむ日々でした。また、熊本県看護協会主催の認定看護管理者教育課程「ファーストレベル」統合演習の支援をさせ

副看護部長 猿渡 千恵



ていただき、県内の看護管理者の皆さまと交流できたことは、私にとっても貴重で学び多き経験となりました。短い間でしたが、熊本医療センターでの経験を活かし、新しい勤務地において貢献できるように努力してまいります。



VOICE 登録医の声



病院長 はしもと 橋本 和子



◆貴院のアピールをお願いします

当院は菊陽町に位置する223床の精神科病院です。精神科救急医療に力を入れており、緊急の精神疾患患者様の受け入れを行っています。当院では2021年より身体リハビリテーション部門を開設し、精神疾患と身体疾患を併せ持つ患者様への包括的な医療の提供を目指しています。地域性として、半導体工場の進出による人口増加や産業構造の変化に伴い、働く方のメンタルヘルスケアにもより注力していきたいと考えております。

◆先生のお勧めスポットを教えて下さい

菊陽町は熊本市のベッドタウンとして発展する一方で豊かな水資源と肥沃な土地を活かした農業も盛んで、特産の人参づくりやお茶の栽培など、新旧の文化が調和した興味深い地域です。都会的な雰囲気と農村風景が共存する独特の魅力を味わっていただけます。また、阿蘇にも近く、温泉などでリフレッシュが気軽にできることも魅力の一つです。

◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

入院患者様の高齢化に伴い、身体合併症への対応も一層重要な課題となっておりますが、熊本医療センター様には日頃から身体合併症のご対応いただき、深く感謝いたします。精神疾患患者の身体管理は、服薬の影響や症状による訴えの不明確さなど、一般診療の患者様以上に難しい面が多くありますが、いつも適切なご指導をいただき助かっております。今後とも引き続き、お力添えをいただけますと幸いで



【診療科目】

精神科、内科、放射線科、歯科

【診療時間】

平日 9:00 ~ 17:00

【住所】

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水 5587

【TEL】

096-232-3171

【FAX】

096-232-0741



2025年4月 研修のご案内

二の丸モーニングセミナー

日時▶4月17、24日（木）8：30～9：00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

第312回 月曜会（内科症例検討会） [日本医師会生涯教育講座 1.0 単位認定]

日時▶4月21日（月）19：00～20：00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室2

1 糖尿病・内分泌内科科からの一例 2 総合診療科からの一例

小児科火曜会【WEB配信あり】

日時▶4月22日（火）19：00～21：00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室1

熊本県臨床検査技師会・ 病理細胞部門【Webあり】

日時▶4月24日（木）18：30～20：00
場所▶ラボセンター

研修へのお問い合わせはこち
ら
国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター（096）353-3515（直通）

研修センター
QRコード▶



令和7年度「診断と治療－最新の基礎公開講座－」会員募集のご案内

国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センターでは医師の生涯研修の一環として熊本県医師会、熊本市医師会と共に「診断と治療－最新の基礎公開講座－」を開催致します。

つきましては来年度、ご参加いただける会員様を募集いたします。

ご希望の方は当院ホームページの申込書をダウンロードしてFAX、郵便、メール等で下記の申込先までお送りください。会員のご登録を頂いた方には事前に資料をお届けいたします。

（申込書は4月よりホームページに掲載いたします。）

- ・定員：約100名
- ・参加費：無料

【申込先】〒860-0008 熊本市中央区二の丸1番5号
国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センター事務局
TEL：096-353-3515（直通）
FAX：096-352-5025
MAIL：mng.kumamoto@deluxe.ocn.ne.jp

※本講座は日本医師会生涯教育講座に認定される見込みです。

診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子	
	血液	河北 敏郎 櫻口 悠介	原田 奈穂子 田口 謙	河北 敏郎 渡辺 美穂	日高 道弘 河北	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志 (午前新患) 西田 周平 (午前再診)	西田 周平 (午前新患) 西川 武志 (午前再診)	西川 武志 (午前新患) 井手口 拓弥 (午前再診)	渡邊 拓郎 (午前新患) 功一 (午前再診)	井手口 拓弥 (午前新患) 渡邊 拓郎 (午前再診)	
	呼吸器内科		熊大師 (院内コンサルト)				
	感染症内科		小野 宏	小野 宏		小野 宏	
	腎センター 外来	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	畠中 利暉	梶原 健吾 中村 朋文	
	その他	C K D 外来	C K D 外来	C K D 外来		P D 外来 療法選択外来	
	腫瘍内科	境 健爾	境 健爾 榮 達智	境 健爾 榮 達智	境 健爾 (1.3.5 週)	境 健爾 (2.4 週) 榮 達智	
	1 診	楠本 周平	杉 和洋	大賀 貴博	杉 和洋	立山 雅邦	
	2 診	松山 太一	立山 雅邦	花園 ゆりか	松山 太一	花園 ゆりか	
	3 診	源 和也	赤木 由理恵	富口 純	楠本 周平	富口 純	
消化器病センター (消化器内科)	午前 (~13 時)	立山 雅邦 富口 純 花園 ゆりか 大賀 貴博 赤木 由理恵	楠本 周平 花園 ゆりか 源 和也 松山 太一	松山 太一 楠本 赤木 由理恵 大賀 貴博 源 和也	立山 雅邦 富口 純 花園 ゆりか 源 和也 大賀 貴博 花園 ゆりか	松山 太一 楠本 赤木 由理恵 大賀 貴博	
		立山 雅邦 花園 ゆりか 赤木 由理恵 大賀 貴博 富口 純	松山 太一 富口 純 楠本 周平 花園 ゆりか 源 和也 大賀 貴博	立山 雅邦 富口 純 松山 太一 赤木 由理恵 源 和也 大賀 貴博 楠本 周平	立山 雅邦 富口 純 花園 ゆりか 源 和也 大賀 貴博 赤木 由理恵	松山 太一 楠本 赤木 由理恵 大賀 貴博	
	午後 (13 時~)	立山 雅邦 花園 ゆりか 赤木 由理恵 大賀 貴博 富口 純	松山 太一 富口 純 楠本 周平 花園 ゆりか 源 和也 大賀 貴博	立山 雅邦 富口 純 松山 太一 赤木 由理恵 源 和也 大賀 貴博 楠本 周平	立山 雅邦 富口 純 花園 ゆりか 源 和也 大賀 貴博 赤木 由理恵	松山 太一 楠本 赤木 由理恵 大賀 貴博	
	超音波室	杉 和洋	富口 純 大賀 貴博	立山 雅邦 杉 和洋	岡本 有紀子 赤木 由理恵	杉 和洋 源 和也	
心臓血管センター (循環器内科)	新患	木村 優一 山村 智	有馬 義博 尾崎 深志郎 (隔週)	片山 哲治	田山 信至	松原 純一	
	再来	田山 信至	松原 純一	山村 智	有馬 義博 尾崎 深志郎 白尾 友宏	片山 哲治 木村 優一	
(心臓血管外科)	手術日		岡本 健	田中 瞳郎 (再診)	手術日	岡本 健 (午前)	
精神・神経科	初めての方 2回目からの方						
小児科	診察	水上 智之	興梠 雅彦	岡田 拓巳	水上 智之	渡邊 優	
	免疫	水上 智之		水上 智之			
	血液		興梠 雅彦 右田 昌宏				
	アレルギー		渡邊 優			右田 昌宏	
外科		中川 茂樹 日高 香織 (隔週)	水元 孝郎 松本 克孝 高津 研翔	岩上 志郎	宮成 信友 黒木 秀幸	久保田 竜生	
脳神経センター (脳神経外科)		中川 隆志 大塚 忠弘	手術日	堀 達太 大塚 忠弘	伊東山 剛	舎川 健史 大塚 忠弘	
(脳神経内科)	1 診	幸崎 弥之助	田北 智裕	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津川 貴博	
	2 診	高松 孝太郎	小阪 崇幸	津川 貴博	幸崎 弥之助	田北 智裕	
整形外科	午前	満瀬 葉介 (新患) 福元 哲也 (新患) 3 診		前田 智 (新患) 福元 哲也 (新患) 福田 和昭 (新患)		興梠 航 (新患) 中馬 東彦 (新患) 中瀬 啓太 (新患)	
		福田 和昭 (新患)		手術日			
		1 診 2 診	福元 哲也 (再診) 福田 和昭 (再診)	浅沼 凉平 (再診) 中瀬 啓太 (再診)	手術日	中馬 東彦 (再診)	
	午後	福元 哲也 (再診)					
		3 診	福元 和昭 (再診)				
泌尿器科		前田 喜寛 担当医	菊川 浩明 斎島 智洋 神尾 琢児伸	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 矢野 大輔 村上 実敏	菊川 浩明 担当医	
産婦人科		高木 みか 瀬尾 優太朗	山本 直 坪木 純子 米田 征義	手術日	高木 みか 坪木 純子 瀬尾 優太朗	山本 直 征義	
感觉器センター (眼科)		渡邊 隆弘 中原 敦子 高田 遼	(手術日)	渡邊 隆弘 中原 敦子 高田 遼	(手術日)	渡邊 隆弘 中原 敦子 高田 遼	
感觉器センター (耳鼻咽喉科)	手術日		上村 尚樹	手術日	担当医	上村 尚樹	
感觉器センター (皮膚科)	初診 (紹介あり) 再診 (初診 その他)	山下 淳二 稻葉 かずは 山下 淳二	牧野 公治 大溝 耕一郎 牧野 公治	山下 淳二 稻葉 かずは 山下 淳二	担当医 (手術日)	牧野 公治 大溝 耕一郎 牧野 公治	
形成外科		(午 後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 蓮田 敏也 室田 啓介 植田 遥子	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午 後) 大島 秀男 蓮田 敏也 室田 啓介 植田 遥子	(午 後) 大島 秀男 蓮田 敏也 室田 啓介 植田 遥子	
放射線科	治療 (予約制) 画像診断			富高 悅司、大塚 崇裕			
			根岸 孝典、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、井上 聖二郎、大塚 崇裕、吉松 俊治				
麻酔科		宮崎 直樹 (術前診察 / 麻酔相談)				(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)	
緩和ケア外来		境 健爾	境 健爾	境 健爾	境 健爾 (1.3.5 週)	境 健爾 (2.4 週)	
歯科 口腔外科		森 久美子 谷口 広祐 東 真有香 上田 夏野	中島 健 森 久美子 東 真有香 上田 夏野	中島 健 谷口 広祐 東 真有香 上田 夏野	中島 健 谷口 広祐 東 真有香 上田 夏野	中島 健 谷口 広祐 東 真有香 上田 夏野	
救命救急センター		櫻井 聖大 浅沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 橋本 克孝 國友 耕太郎 吉村 文孝 深水 浩之 大本 寛之 松本 雪菜	櫻井 聖大 浅沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 橋本 克孝 國友 耕太郎 久保崎 順子 深水 浩之 大本 寛之 松本 雪菜	櫻井 聖大 浅沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 橋本 克孝 木村 义彦 深水 浩之 大本 寛之 松本 雪菜	櫻井 聖大 浅沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 橋本 克孝 木村 义彦 深水 浩之 大本 寛之 松本 雪菜	櫻井 聖大 浅沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 橋本 克孝 木村 义彦 深水 浩之 大本 寛之 松本 雪菜	櫻井 聖大 浅沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 橋本 克孝 木村 义彦 深水 浩之 大本 寛之 松本 雪菜
看護外来	ストーマ がん看護 移植後フォローアップ		認定看護師 認定看護師 担当看護師	認定看護師 認定看護師 担当看護師	認定看護師 認定看護師 担当看護師	認定看護師 認定看護師 担当看護師	

(注) 担当医は都合により変更することがあります。 手術日はお待たせする場合もございますので、御了承ください。

R7/4/1